

第9号様式の2（第11条関係）

令和元年度電源立地地域対策補助金事業評価報告書

志 企 第 377 号
令 和 2 年 1 月 6 日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

住 所 鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地
名称及び氏名 志布志市長 下平 晴行

令和元年7月5日付けエネ政第247号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金に係る補助金事業の成果の評価について、鹿児島県電源立地地域対策補助金交付要綱第11条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	補助金事業の名称	補助事業者又は間接補助事業者名	補助事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	市道香月・若浜線舗装工事	志布志市	4,628,476	4,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名			
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	市道香月・若浜線舗装工事			
補助事業者名又は間接補助事業者名		志布志市			
補助事業実施場所	志布志市志布志町大字志布志内				
補助事業の概要	<p>市道香月・若浜線は、国道220号線に接続し、国際港湾である志布志市港やJR志布志駅へのアクセス道路で市外中心部住宅密集地に位置します。国道と当該市道との接続地に市内で児童数の最も多い香月小学校や隣接する県立志布志高等学校があり、児童生徒の通学道路や生活道路となっています。当該市道は舗装後40年以上が経過しており、経年劣化による路面の損傷が著しく、路面全般にひび割れや凹凸が散在し車両運行時の振動に関する相談や苦情がよせられているため、当該舗装工事に補助金を充当します。</p> <p>・舗装工 L=100.0m、A=760.0㎡、W=7.05m～8.4m</p>				
補助事業に関する主要政策・施策と目標	<p>第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～令和3年度） 基本目標2<生活環境>自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち ③生活道路の整備 新設改良から維持補修へ転換し、適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努め、安全で快適に利用できる生活道路の整備をめざします。</p> <p>目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度	平成29年度		事業終了(予定)年度	令和3年度	
事業期間の設定理由	第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期まで				
補助事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	市道の整備率 90%	市道の整備率 (整備を行った市道の延長(m)/整備を行う市道の延長(m))×100(%)	成果実績	%	
			目標値	%	90.0
			達成度	%	
評価年度の設定理由					

第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施

補助事業の定性的な成果及び評価等

市道香月・若浜線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備率が向上（令和元年度）市道の整備率 実績87.2%）し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。
「市道の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	整備を行う市道の延長		活動実績	m	185.0	175.0	100.0
			活動見込	m	185.0	175.0	100.0
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
補助事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考			
総事業費	4,885,000	4,483,560	4,628,476	13,997,036円(3ヶ年計)			
補助金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
補助事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約の金額			
	道路工事	一般競争入札	有限会社 小宇都工務店(志布志市)	4,628,476			
補助事業の担当課室		志布志市建設課					
補助事業の評価課室		志布志市建設課					